

68-13

昭和三年林第三〇六八號

接受	昭和三年八月十日
起案	昭和三年八月十日

接受ヨリ
起案マテ
ノ日數

日	日
施行	決判
八月十日	八月十日

農 林 省

洋紙回讀用紙

山林局長入江

林務課長田端

山林署管轄區域變更ニ関スル件

年月日 山林局長

八月四日附務第八四五號ヲ以テ稟申一係ハ山林

0000 1025

林第 3068 號
昭 3.8.-6 和
農林省



務第八四五號

小川 營林署管轄區域變更ノ件
本山

當局管内小川、本山營林署管轄區域ヲ左記ノ通り變更致度此段稟申候也

昭和三年八月四日

農林大臣 山本悌二郎 殿
高知 營林局長
營林局技師 丸山 佐四郎



記

一、小川營林署管轄區域ヨリ井野川擔當區區域ノ全部即土佐郡大川村ノ内大字大平、井野川、中切、下小南川、大北川、朝谷上小南川、高野、船戸、小松、下切、南ノ山川崎、小北川

長岡郡吉野村ノ内大字上津川ノ内字大田尾山

高知 營林局

署管轄區域變更ノ件ニ付左記回報相成度此
段及願會候也
一、小川、本山兩營林署又今般移管スヘキ井野川擔
當區、各事業令呈
二、稟申第一項記載井野川擔當區ニ成、照合スル
圖面一葉添付相成度

0000 1026

ヲ本山營林署ノ管轄ニ移シ

一、本山營林署管轄區域ヨリ吾川郡神ノ谷村、伊野町、八田村、弘岡上ノ村、弘岡中ノ村、弘岡下ノ村、西分村、芳原村、長濱村、諸木村、秋山村、森山村、仁西村、浦戸村、御疊瀬村

ヲ小川營林署ノ管轄ニ移サムトス

變更理由

一、事業分量關係

現在ニ於ケル小川、本山兩營林署ノ事業分量ハ略同様ニシテ井野川擔當區部内ハ事業極メテ少ク之ヲ本山營林署ノ管轄ニ移スモ全署ノ業務ヲ著シク増加スルモノト認メス

二、交通關係

小川營林署井野川擔當區ハ本川村長澤ニ營林署ノ在リシ當時ニ於テハ其ノ距離四里

余ニシテ山經ナルモ一日ニテ到着スルヲ得シモ小川村ニ營林署移轉後ハ全署ヨリ九里十七町ヲ距テ車道二里半他ハ牛馬道ニシテ内約一里ハ極メテ峻險ナル坂路ヲ通過セサルヘカラス甚シク不便ニシテ片道二日ヲ要シ管理上不便ノ點尠ナカラス然ルニ本山營林署ヨリハ僅々五里ニ過キス然モ坂路ナク内約三里ハ自轉車ヲ利用スルノ便アリ

三、通信關係

小川營林署所在地タル小川郵便局ニ投函シタル郵便物ハ高知郵便局ヲ經由スルタメ早クトモ三日ヲ經サレハ井野川擔當區官舎ニ配達セラレス一方本山營林署所在地タル本山郵便局ヨリハ一日若クハ二日ニ配達セラル

四、林產物搬出上ノ關係

井野川擔當區内ノ林產物ハ吉野川ヲ筏流スルノ便アルヲ以テ其ノ大部分ハ本山營林署所在地タル本山町方面ヘ搬出サルル狀態ナリ

其物資供給ノ關係

井野川擔當區部内ハ前述ノ如ク交通通信共ニ不便ナルヲ以テ日用品其ノ他ノ物資ハ總テ本山町方面ヨリ供給サル

右ノ如キ關係ニアルヲ以テ小川營林署部内井野川擔當區ハ其ノ全區域ヲ本山營林署ニ屬セシムルヲ保護管理上並事業上有利ト認ム

本山營林署ノ管轄ニ屬スル吾川郡伊野町外十三ヶ村ハ仁淀川ノ東岸ニ在リ國有林及公有林野官行造林地ナク本山營林署トシテハ業務上格別ノ關係ナキヲ以テ其ノ管轄ニ屬セシムルノ必要ナキニ反シ小川營林署トシテハ全署管内開發林道トシテ計畫シ既ニ其ノ一部工事ニ着手セル土佐郡本川村大字長澤ヨリ小川村ニ至ル軌道竣功ノ曉ハ本川村方面ノ官行材ハ仁淀川ヲ復流スルニ至ルヘク之カ實行上流域町村ヲ全署ノ管轄ニ屬セシムルノ要アルノミナラス現在ニ於テモ全署管内ノ林產物ノ幾分ハ仁淀川ニ沿ヒテ伊野町方面ヘ搬出サレツツアリ尙一旦水害等ノ爲漂流材ヲ生シタル場合ハ水流ノ關係上仁淀川東岸ニ漂

着スルヲ常トスルヲ以テ水害時ハ勿論平素ニ於テモ河川ノ模様ヲ調査スル等諸種ノ關係ニ於テ寧ロ前記吾川郡伊野町外十三ヶ村ハ小川營林署ノ管轄ニ屬セシムルノ必要アルモノト認ム

11191

[illegible]

宮廷錄事

在申八同公使謁二宮

输入 豫阳侯海

同六日、同機調中

一六三

同	外科臨床ニ關スル微生物學	小津五兵衛
同	材料學	藤森賢而
同	齒醫人科學	三河篤一
同云	植民政策	石井俊之 駿ヶ島高等ヲ授與セリ(文部省)

●學士試験合格者　京都帝國大學ニ於テ本年七月十日附以テ法政部學生出口久ハ學士試驗合格證書ヲ授與セリ(文部省)

	新	改	裝	洋酒作量	其他	月	元	現	在

[illegible]

(n)

100

(41)

10

卷之五

[illegible]

福井	五八	一五、四一六	四、五三〇	二	六	一	一	三、〇六六	一六七、五五五	五四、六
----	----	--------	-------	---	---	---	---	-------	---------	------

富山

第七	一〇、三三七	二、四七三	三	五	一	一	二、六八六	一四一、四七六	五二・六
----	--------	-------	---	---	---	---	-------	---------	------

1

100

佐賀	六	一、五、五、六	三〇六	一	一、五、五、五	二二〇、一三	四〇・四
佐賀	六	一、五、五、六	三〇六	一	一、五、五、五	二二〇、一三	四〇・四

(28)

仙臺

[illegible]

青
本
四
五、六四五
三、七二六
一
八
一
一
二、一二四
一三〇、四七五
集、七

秋田
六五
七、〇三三
五、七九四
一
一
二、一五〇
一四〇、六八五
六五・五

札
覬

(一六七)

海外在留本

[illegible]

一六九、八五三
二二〇、八九五
四、〇七二、七四七
一六二三、〇一一
五五、四〇

一、	二、	三、	四、	五、	六、	七、	八、	九、	十、	十一、	十二、	十三、	十四、	十五、	十六、	十七、	十八、	十九、	二十、	二十一、	二十二、	二十三、	二十四、	二十五、	二十六、	二十七、	二十八、	二十九、	三十、	三十一、	三十二、	三十三、	三十四、	三十五、	三十六、	三十七、	三十八、	三十九、	四十、	四十一、	四十二、	四十三、	四十四、	四十五、	四十六、	四十七、	四十八、	四十九、	五十、	五十一、	五十二、	五十三、	五十四、	五十五、	五十六、	五十七、	五十八、	五十九、	六十、	六十一、	六十二、	六十三、	六十四、	六十五、	六十六、	六十七、	六十八、	六十九、	七十、	七十一、	七十二、	七十三、	七十四、	七十五、	七十六、	七十七、	七十八、	七十九、	八十、	八十一、	八十二、	八十三、	八十四、	八十五、	八十六、	八十七、	八十八、	八十九、	九十、	九十一、	九十二、	九十三、	九十四、	九十五、	九十六、	九十七、	九十八、	九十九、	一百、
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----

10

[illegible]

	○不慮兵終決處分者	城野主一於ケル所在不明ノ徵兵終決處分未済者中死亡ニ徴兵終決處分濟滿三十七歳迄過等ノタテ補給調査ヲ要セザル者左ノ如シ(増玉)	
北足立郡神根村大字新井宿一〇九二	氏名	生年月日	
同田谷村四二九九	白倉 善作	明治二六、一一、三一	
同青木村大字前川一一	新井道之丞	二三、七、廿八	
同戸田村大字下戸田一二五九	齊藤 梅吉	西一、八、二五	
入間郡芳野村大字皆間二八九	田口 收蔵	西二、五一、七	
岡部町大字能登五四二六	橋本 演吉	二三、三、一八	
高橋 岩藏	木村五三郎	二六、九、八	
横山 茂虎	齋藤 松平	二六、三、一	
關 登三郎	齋藤 直治	二六、九、二八	
内野 三郎	比企郡平村大字西平二四一	清永 三郎	二六、二、二六
小久保金慶治	同國田村大字福田一四四	澤田七三郎	二六、七、七
同竹澤村大字勝呂二五六	吉田庄三郎	一九、九、二	
兒玉部見王町大字皇室二四七	追野金一郎	二六、七、二六	
同賀美村大字金久保一五二	內田 大重	二六、一〇、二三	
同金屋村大字保木野三九五	並田 満一	二六、九、二	
同土木村大字七木本一七一五	是見丑五郎	二六、七、二	
同太田町二七八	和山壽南	二六、三、一五	
同金屋村大字飯食六六	榮崎義太郎	二六、六、一〇	
同秋平村大字秋山二四	吉祥 初男	二六、八、二七	
大里郡吉蘭村大字万吉七三三	長島 和助	二六、一一、二六	
同三尻村大字十六間五四三	浅水 米藏	二六、一、二六	
同大字三ヶ院六一五八	玉田 辰三	二六、八、六	
同明戸村大字上増田三四	淺見儀一郎	二一、四、八	
北條郡津波村大字上種元一五六六	野口 富藏	二一、二、二	
同不動岡町大字不老岡無	影山 義博	二一、一〇、一五	
同羽生町大字上羽生三八五ノイ	三宅 誠一	二一、一一、二	
林手丁村大字上手子林一三五	開庭 末吉	二一、四、一八	
同長野村大字上藤通四五二	田中勇二郎	二一、二、一	
同中條村大字上中條二二〇	矢澤 信	二一、一一、一	
同宮裡村大字片時馬路同大字正徳三二二	白根德市郎	二一、二、八	
同須加村大字下中條一式六九ノイ	森岡雪次郎	二一、三、一六	
同瑞雲寺教員村大字南茨尾一三三	中島宗三郎	二一、五、一	
同葛飾町大字舊浦無	成田 喜平	二一、四、一五	
河野源次郎	石井 啓助	二一、九、二七	
同大袋村大字大房一八八	會田新次郎	二一、二、二〇	
同大山村大字柴山一九九	大隈源次郎	二一、九、二三	
同須賀村大字和戸四九	松沼 惲藏	二一、六、五	
同萬瀬町大字新堀五九	松岡 秀松	二一、九、五	
同朝止村大字南川時四三八	黒田功太郎	二一、一、一九	
北葛飾郡富多村大字小平三三三	長谷川見藏	二一、九、一	
同蓬萊科大字谷目一四	宮田 稔一	二一、一一、二〇	
同幸手町大字幸手七八	鷗島 正明	二一、八、九	
●生徒死亡 ●海軍機關學校生徒田中龍男八月三十日死亡セリ(海軍省)			
學事			
講師轉任 京都帝國大學ニ於テ左ノ通り書ノ日附以テ講師ヲ轉任セリ(文部省)			
工學部 櫻葉託 通信局技師 小船井敬吉			
農學部 櫻葉託 小船井敬吉			
醫學部 櫻葉託 竹山 俊雄			
●大學院入學 京畿帝國大學ニ於テ左ノ通り書ノ科目研究ノタメ頭書ノ日附以テ大學院入學者許可セリ(文部省)			
月八日 桐田 正俊	商法 鶴淵 辨美		
同日 別法 諸田 秀夫	眼科 松岡 秀夫		
財政			
郵便年金事業概況 簡易保險局ニ於テ昭和五年六月申取額ニ係ル郵便年金事業ノ概況左ノ如シ(郵政省)			
(単位圓)(單位盾)	件數	掛金額	
東京 府縣	件數	掛金額	
東京 府縣	年金額	死亡	
東京 府縣	解約	消滅件數	
東京 府縣	其他	減	
東京 府縣	件數	現在	
東京 府縣	年金額	一件平均	
東京 府縣	年金額	年金額	
計			
名山製			
都木			
茨城			
千葉			
群馬			
埼玉			
神奈川			
東京			
岐阜			
三重			
愛知			
名古屋			
山東			
靜岡			
伊豆			
滋賀			
近江			
越前			
福井			
石川			
富山			
計			

10一六七

英譯の要旨

實川英治會話
王義生會話
出題者 神奈川縣川崎市長久保野直二
審判者 神奈川縣川崎市長久保野直二
電話特別開通受理決定
取消傳告

◎村界變更

[illegible][illegible]

家町百九十二番屋	同上	岡部 宮藏
同丁二百四十二	同上	佐藤四太便
特選閣通申請者ハ所在不明ニ付昭和五年 十二月マチニ何等ノ申出ヲキテハ取消ス 理決定期第八條ニ依リ該當ノ電話特別内電 五十年十月七日	同上	山崎柳和便
神戸中央電話局		

地所有者 北海道廳
立寄地
地立割ノ通知書ヲ發達シタルモ住所居所不
字木村一番外地
野邊地郡治 同
工藤 ミツ 九一
日 昭和九年

百分之十以上

昭和五年十月七日
第五師團經理部

一石炭 二十四方疋
一製鈔券項ヲ示ス場所 當所
一入札並開札日時及場所 本月十六日午前十時
マテニ當所ニ入札書差出スヘシ 即時開札ス但
シ郵便電信ハ日本支ナシ
一入札保證金 各自見積價格ノ百分ノ五以上圓

大藏省令第三十三

號ノ格雜明アル者ニ限ル
昭和五年十月七日
市谷刑務所

一 支線金 (十立ノ量日七 以上八瓦以上)	六万疋	本所納
一 契約係員ノ示ス場所 常所		
一 入札開始日時及場所 本月十八日午後二時		
一 常所ニ入札書提出スヘシ即時開札ス但シ郵便		
電信ノ入札書ナシ		
一 入札保證金 各自見積價格ノ百分ノ五以上圓		
未納以上		

卷三十三

昭和五年十月七日 大政刑務所

●賣捌入札

東京市京橋區明石町四十八番地所在
元寶堂佛經經藏處奉令拍賣物
本堂年家運
生手鐵板
一棧 此棧重百十二坪
入札保證金八人 此棧重二對スル百分ノ五
以上
上 契約保證金八要約金高三對スル百分ノ十
以上
以上 契約金即三付引ノ者ハ、警視廳庶務課長官上集ニ

業、地下住、稼、及、見、場

出へ、翌時開校。
入札二部ハミトスル者ハ東京府財務處第四
十一條各款ニ該當セザル旨市蔵町利長ノ證明書
ヲ人見前提出スルコトヲ要ス
此の如ク警視總監官房會計課長 警視廳庶務課本
業主任任
昭和五年十月七日
警 視 廳

金

設立ノ日ヨリ滿十箇年

奈良區裁判所丹波市出張所

一商店 梅原運給合庫株式會社
一本店 奈良縣宇陀郡檮原町大字藏原二千四

一、物品ノ運送並ニ運送取扱及ヒ倉庫費
其他之等付帶ノ業務

設立年月日	昭和五年七月七日
資本ノ總額	金三万圓
一株ノ金額	金五十圓

各株ニ付拂込ミタル株金額 金十二圓五十
公告ヲナス方法 本店及支店ノ店頭ニ掲載
取締役ノ氏名住所

高野爲太郎 奈良縣宇陀郡榛原町大字下井
四十二番屋敷
中尾五兵衛 同町大字萩原二千五百六十二

喜多 辰藏 同所二千五百八十五番地
會社ヲ代表スヘキ取締役 高野萬太郎

一號書後ノ氏名住所
倉本竹藏 奈良縣山邊郡都介野村大字吐山
千五自一番也

林重三郎 同縣宇陀郡松山町大字上新十三

右昭和五年七月十四日登記
宇陀區裁判所榛原出張所

●石部工業株式會社變更
一號查役奥野寅吉八昭和五年六月二十八日重

昭和五年七月十一日登記
水口區裁判所石部出張所

株式會社日本勸業銀行(支店)
千葉支店
一 仕債ノ總額 金二十三萬四千圓

各社債ノ金額 金一千圓
社債ノ利率 年四分八厘
社債償還ノ方法及期限 昭和七年五月三十一日

迄據證其以隆十箇年以內ニ於テ毎年
(五月十二月)抽籤ヲ爲シ毎回元金一万一千
以上ヲ各其翌月ニ償還シ昭和十七年五月三

一日發給全部ヲ償還ス但シ本資金ニ依ル債
金償還高方前記金額ヲ超過シタルトキハ其
過額モ同時ニ償還スルモノトス尙賈入消却

爲シ又ハ抽籤ニ依リ臨時ニ償還スルコトア

— 5 —

10

第十九回 社債

社債ノ總額	金一千一百圓
各社債ノ金額	金一百圓五十四圓一千圓
社債ノ利率	年七分三厘

大正十二年二月末日
迄償還期満ノ方及期限
迄償還同年三月一日ヨリ
月八月ノ二回抽籤ヲ以テ
毎回金一万圓ヨリ少

ナカラザル金額ヲ其翌月ニ償還ス
各社債ニ付キ拂込ミタル金額 全額
第二十四號

社債ノ總額 金一千一百圓
各社債ノ金額 金一百圓五五圓一千圓

社債償還ノ方法及期限 大正十一年八月末日
迄漸次隔年九月一日ヨリ向テ十箇年間に毎年

少ナカラサレ金額ヲ其翌月ニ償還ス
各社債ニ付キ拂込ミタル金額 全額

第二十五區前債 金一千二百圓
各社債ノ金額 金一百四十五圓一千圓

大正十二年二月末日
迄無過同年三月一日ヨリ
向フ十年間ニ毎年二

月八月ノ一回抽籤ヲ以テ毎回金一万圓ヨリ少
ナカラサル金額ヲ其翌月ニ償還ス
香祝債ニ付テ繰込ミタル金額 全額

第二十六回 社債ノ總額 金一千一百圓

大正十二年二月末日

月八月ノ二回抽籤ヲ以テ毎回金一万圓ヨリ少
ナカラサル金額ヲ其翌月ニ償還ス

第二十七回 社債
社債ノ總額 金一千三萬圓

各社債ノ金額 金一萬圓五百圓一千圓
社債ノ利率 年七分五厘
社債償還ノ方法及期限 大正十二年二月末日

送原置同年三月一日ヨリ向フ十年間ニ毎年二月八月ノ二回抽籤ヲ以テ得回金一萬圓ヨリ少ナカテサル金額ヲ其翌月ニ償還ス

各社債ニ付キ拂込ミタル金額 全額
第二十九回附債

金一百圓
金一五圓
五百圓一千圓

1231

1

0000 1038

0000 1039

[illegible][illegible]

一代表社員ノ氏名 松岡神藏
一社員ノ氏名 住所及出資
金一千圓 大塚房次郎 廣島市千田町六百三十一番地
金一千圓 河野忠一 同市同町九十九番地
金一千圓 松岡神藏 同市慈徳町四十二番地
昭和五年七月十五日登記 廣島裁判所

●株式會社山口銀行變更(支店)
昭和五年七月七日 大阪府豐能郡池田町三千百三十九番ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉セリ

●株式會社山口銀行變更(支店)
一最振役出口吉雄氏並ハ、昭和五年七月十日其住所アリ記シテ所ニ移轉スル
兵庫縣武庫郡禮部郷屋字法皇寺千六百三十三番地ノ二
昭和五年七月十四日登記 吳威裁判所廣出張所

新島郡多野縣藤岡町大字藤岡甲三百九十一番
地
昭和五年七月十日 群馬縣多野縣藤岡町大字藤
岡甲三百九十一番地之土地止此
石原和五年七月十一日登記
群馬縣裁判所柳井出張所
様式會社關山縣藤上三行(登記)
明治四十五年三月十八日登記
債還額銀一千九百圓ノ内金二千九百圓 昭和
五年六月三十日償還シタルノ付全額消消

大正八年十月十三日登記シタル第二十二回社債償還額十萬四千四百圓ノ内ニ三萬六千四百圓ヲ昭和六年六月三十日償還シタルニ付其残債額一萬八千五百圓ニ變更
大正十年六月十三日登記シタル第二十七回社債償還額一萬五千圓ノ内金一萬圓ヲ昭和五年六月三十日償還シタルニ付其残債額五千圓ニ變更

昭和二一年九月十三日登記シタル第五十四回社債
總額一百萬圓ノ内金九十七万九千五百五十圓ヲ昭
和五年六月三十日償還シタルニ付其社債建額
ヲ金二万九千五百十圓ニ變更
昭和二年十二月十一日登記シタル第五十二回
社債總額一百萬圓ノ内金九十六万一千八百五
十圓ヲ昭和五年六月三十日償還シタル其社債
建額ヲ金三万八千一百五十圓ニ變更
昭和四年五月十三日登記シタル第六十一回社
債總額二十萬圓ノ内金十萬圓ヲ昭和五年六月
三十日償還シタルニ付其社債建額ヲ

大田圭助 東京府豐多摩郡千駄谷町大字櫻
田百六十四番地
右昭和五年七月十日登記
株式會社川崎時錶自銀行(變更)支店
昭和五年七月十五日 東京市京橋區銀座一丁目四番
地一ノ交点ヲ左ニ移轉シタル
東京市京橋區銀座三丁目二番地一
同月同日七日本所屬經町一丁目二番地四
ノ交点ヲ左ニ移轉シタル
東京市本所屬東南國四丁目八番地入

日本山林工業株式會社清算結了
昭和五年六月十二日清算結了ス
石昭和五年七月二日登記
河田運轉株式會社變更(支店)
取締役實地ヲ代表ス(キ取締役 監査役任期満了)
ニ付株主總會ニ於テ選舉ノ結果取締役河田壽香
河田伊八花房郎一部會社ヲ代表ス(キ取締役 河田
壽香)河田伊八監査役木崎實者定金壹千三百圓レモ
再選舉昭和五年六月十四日當任シタリ
石昭和五年七月三日登記

[illegible]

合資會社設立

一 路政 合資會社此表作特產信用紙共同販賣所
津山市上之町六十三番地
本店 津山市上之町六十三番地
目的 特產信用紙ノ賣買
設立ノ年月日 昭和五年七月十日
社員ノ氏名住所出資ノ種類價格又ハ標準及資
任
一 金二千五百圓 無限責任 淺倉清一 津山
市田町七十番地
一 金九百圓 同上 澤瀉友五郎 津山市東
新町七十六番地
一 金八百圓 同上 高田豐治 津山市東新町
二十八番地
一 金八百圓 同上 椿增二 津山市西新町四
番地
一 金一千圓 同上 鈴木竹藏 津山市上之町
三百七十二番地
一 金三百五十圓 同上 中尾製紙株式會
社 津山市北七十五番地
一 金二百五十圓 同上 竹內二郎 勝田郡廣
野村大字福井千七百七十六番地
代表社員ノ氏名 淺倉清一 澤瀉友五郎
一 存立ノ時期 定款作成日ヨリ滿二十箇年
株式會社安田銀行變更支店
● 群馬縣多野郡藤岡町甲三百九十一番地ノ支店
左ノ如ク更正シ
支店 群馬縣多野郡藤岡町大字藤岡甲三百九
十一番地
昭和五年七月十日 群馬縣藤岡町大字 藤岡甲三百
九十一番地ノ支店ノ廢止
右昭和五年七月十日登記 津山區裁判所
● 株式會社松江銀行變更支店
取銷後三島盛之助ハ昭和五年七月六日死亡セリ
右昭和五年七月十二日登記
● 谷口合資會社變更
無限責任社員谷口繁市ハ總社員ノ同意ヲ得テ其
持分ノ内金五百圓ヲ左記ノ者ニ昭和五年七月十
四日讓渡シ自己ハ出資者社員トシ金五百圓ト變更シ蒙
受人ハ同日有責任社員トシテ金五百圓ト
一 金五百圓 有限 谷口豐藏 鳥取市元端物
部町百十番地 一 谷口豐地
● 株式會社安田銀行變更支店
一 群馬縣多野郡藤岡町甲三百九十一番地ノ支店
支店 如上ク更正シ
支店 群馬縣多野郡藤岡町大字藤岡甲三百九
十一番地
一 昭和五年七月十日 群馬縣多野郡藤岡町大字藤
岡甲三百九十一番地ノ支店ノ廢止
● 株式會社森永製菓店取銷後變更
一 昭和五年七月 日本市ノ左ノ地ニ移轉ス
本店 鳥取市市町二百十番地
右昭和五年七月十四日登記 鳥取區裁判所

夜主

● 行旅死亡人

五年十月二日

外國郵便物東京中央郵便局輸
 送日時表
 常通
 小包 郵便
 出附 寄名
 昭和五年九月十三日
 愛知縣雲海郡大濱町役場

和議條件
論者ノ和議中立人言

[illegible]

力相繼而發，其聲如雷。

[illegible]

合庫用機
專門製作
カタダロ進呈

加藤工業所

(電話) 銀座區三二三八(番)

主ナル用途



倉庫荷物搬降引 諸貨物車荷搬用

型式

DH

形

電動

手

皮及

●スプリングヲ絶対使用セズ●

本器八目下鐵道各驛、
郵便局ニ備付上同品也



◎其他全般衡器製作販賣◎

東京市神田區錦町十八番地
電話神田二五二七番

大正製作株式會社

陸海軍省
逓信省
鐵道省
御用

電話所	東京府下品川東園町 高橋六三番	電話所	東京府下品川東園町 高橋六三番
電話二〇一五番	電話二〇一五番	電話二〇一五番	電話二〇一五番

號月十
(行日一月十)

市町村長公選の是非
地方行政上の一障害
地方自治の原案執行
忘れられた土地増價税
社會組織と經濟思想

衆議院議員 田川大吉郎
衆議院議員 末松備一郎
前長野縣知事 千葉
前東京市助役 田中廣太郎
社會局部長 石原雅二郎

地方制度考……內務事務官安井英二

佛國路政の躍進……………内務書記官清水良策

戸籍
マ
ン
チ
ユ
ス
タ
ー
の
愛
市
間
.....
地方書記官
外山
良實
前司法省
原田

新法令解説
行政實例
内務省地方局
五十嵐鑛三郎
吉田

同	同	同
土木局	村田福次郎	佐々木綱光

昭和地方行政年譜

地方官更迭總評

地方憲政史話

獨逸の役所
山崎巖

新刊
各省
對抗
野戰
介紹
古
野
生部
業

東京帝國地方行政學會

官報 第一一三三號
昭和五年十月七日 火曜日

一八七

佐倉金庫

歐戰が世界の最強
力な明金庫の勢
明創造に成功し本
邦金庫工業に一衝
既元を翻してから
既に六ヶ年を経過
しました。

最近通貨暴落の慶
益々高く外國製を
凌駕せる唯一の國
產金庫として輸入
防禦の第一線に立
ち番闘しつゝあり
ます。



町屋松區橋京市京東
店庫金倉佐社會式株
番四三三二〇〇橋京話電

ク
スト
ーブ

暖房界の覇者



東京府高田町目白
電話牛込二五五・二五五
大坂市南船場堀船一ノ一九九
電話南二九〇六
所業費



衛生と經濟にピッタリ適ふ

獨り我國に於て諸種逸式製を有し多
専門的研究は細奥を極め糾然群類を厭し丁
確々たる定評を有す

【代理店各地】

所販ブートススーヒ

第七二五號 經銷商 德西的足快路

國家試驗

[illegible]

東京下谷西町三
三星燈具製造所
電話一五五〇〇
關代 大坂市東區平野町
西店 繩井商

優勝旗
 校旗
 青年團旗
 軍人會旗

◎優美高尚◎意匠嶄新
 東京市日本橋區馬喰町四ノ八
 茂草電氣車外飾部前

三上商店旗部

(錦旗進呈)
 電話東京一九一八八

商工省撰定 優良國產品
三星
優良國產品
用商標官諸

